



優秀賞



山形県



ウェアラブルカメラによる点検状況



ドローンからのリアルタイム映像



ため池管理アプリ

農業農村  
分野

## ICTを活用したため池定期点検への挑戦

## 取組概要

農業用ため池管理の一環として、ため池の管理者が年2回の定期点検を行うこととしているが、個人や集落で管理しているため池では、点検項目や点検方法等が熟知されていない場合が多い。

そこで、山形県では、ため池サポートセンターによる指導・助言を実施しているが、センターの職員3名ではすべてのため池をカバーするには限界がある。そのため、ICTの活用により、少人数での効率的な指導ときめ細かな支援の両方を目指した取組みを実施した。

## 受賞理由

ウェアラブルカメラの映像を専門家と共有し、遠隔で指導・助言を得られるようにしたことや、ドローンによる踏査困難箇所においてため池の俯瞰による画像から点検するなどの取り組みが評価された。

## 取組のポイント

本取組は以下の点で優れている。

- オンライン会議システムの活用  
ウェアラブルカメラの映像を共有して、遠隔で専門家からの指導・助言を得ることができるようにした。
- ドローンによる撮影  
踏査困難箇所やため池の俯瞰による画像から点検した。
- ため池管理アプリ  
点検結果をスマホで入力することで、即時にため池防災支援システム（農林水産省で運用）へ登録した。

## 受賞者について



## 受賞者

山形県ため池サポートセンター  
県土連：保科/大宮/熊谷/山寺/大山  
山形県：佐藤/櫻井

## コメント

この度は、大変名誉ある賞を賜り光栄に存じます。自然災害が激甚化・頻発化する傾向にある中で、農業用ため池の管理者の不安を少しでも減らすとともに、地域住民が安心して暮らせる農村を守るため、今後も本取組みによるため池の適正な維持管理に努めて参ります。

## 団体概要

山形県ため池サポートセンターは、農業用ため池の管理者が、ため池を適正に管理し、被害を防止することができるよう、専門スタッフによる相談対応や指導、助言を行っている専門機関であり、山形県土地改良事業団体と山形県で構成されている団体です。

## 問い合わせ先

山形県土地改良事業団体連合会  
ため池サポートセンター室  
023-647-5374  
山形県農林水産部農村整備課  
農村防災担当  
023-630-2157  
ynoseibi@pref.yamagata.jp